

平和・自立・共生 ともにつくる黄金南風の平和郷・はえばる

はえばる議会だより

こ がね は え さ と
平成27年
3月定例会

NO. 189

平成27年5月22日発行



平成27年度予算決まる	2
短時間就労対応型保育はじまる	6
政務活動費収支・委員会県外視察	10
12人の議員が一般質問	12

「じゃがいもの収穫祭～！
自分で植えて、自分で食べる」

写真：安部良嗣さん
(津嘉山竹の子学童クラブ)

題字：與座 七瀬さん
(津嘉山小学校6年生)



はえるん

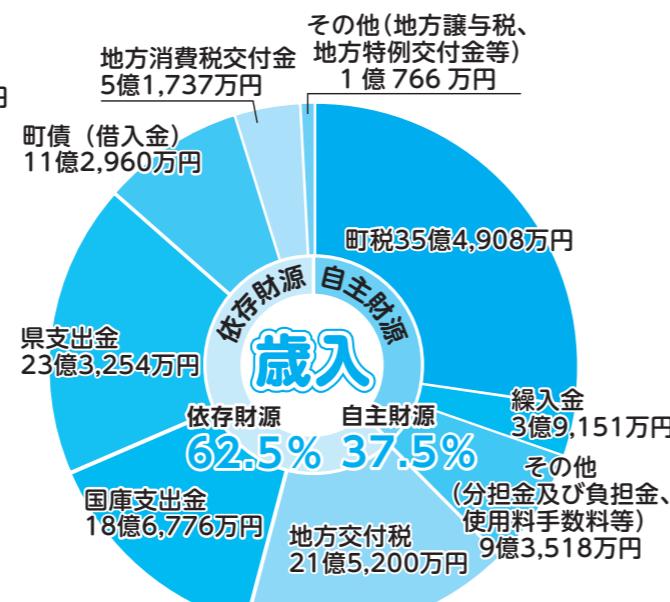
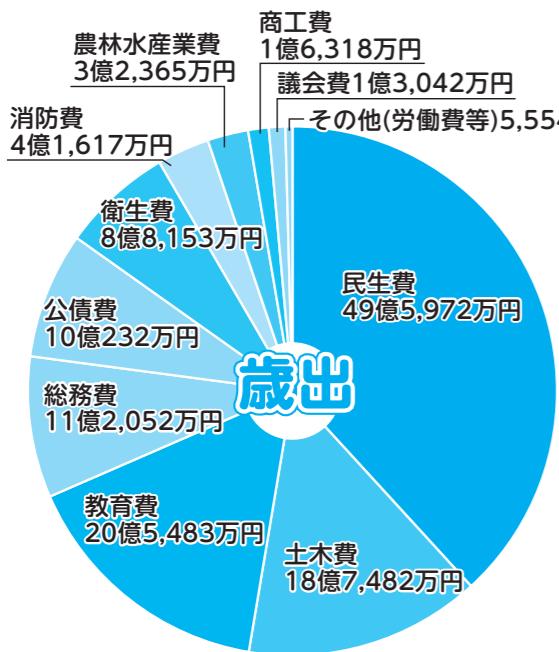
特別会計を含み総額210億9千万円

(前年比10億537万円の増)

子育て支援の充実に

向けた予算に重点

■一般会計 129億8,270万円 ■



■歳出：扶助費（住民福祉のための経費）は前年度より5.1%増えました。介護給付・訓練等給付事業のサービス受給者の増、児童発達支援及び放課後デイサービス等の増加が挙げられます。幼稚園就園援助事業の実施等も原因のひとつです。

用語の説明

歳入	町税 繰入金 国・県支出金 地方交付税 町債	みなさまからの税金 町の貯金を下ろして使う金額 使う目的が決まっている国や県からの補助金 自治体運営の均衡を保つため国から配分される金額 町の借金
----	------------------------------------	---

歳出	民生費 土木費 教育費 総務費 公債費 衛生費	お年寄りや児童福祉、保育所の運営 道路や公園の整備 学校教育や生涯教育 職員の人事費や役場の管理 借金の返済 ごみ処理や予防接種
----	--	---

■歳入：自主財源は対前年度比3.2%増となりました。自主財源の大部分を占める町税が1億3千2万円(3.8%)増額しています。分担金負担金は、対前年度比1千357万円(4.0%)の増となってています。主な原因として階層区分の高い児童の増、さんご保育園分園による保育料及び主食費の増等があります。

26年度より0.2%減となりました。

一般会計予算は、129億8千270万円で

当初予算 2430万円減額

供用開始の周知をすみやかに

下水道布設工事完了後すみやかに供用開始を公示すること。

「下水道事業特別会計」

南風原物産展の開催は、消費者ニーズの調査や物産店の持ち方を工夫するなど、調査・研究に努めること。

幼稚園4園の教室に空調を整備すること

4歳児受け入れに対応するため新增築が予定されている。増築するすべての教室に空調を整備すること。実施設計にあたっては、事務室や保健室等の環境整備も視野に入れること。

子ども・子育て支援新制度の周知徹底を

新制度導入とともに制度の改正点は、町民への周知・広報を徹底し、事務執行にあたること。

予算は留意事項を付け可決

【一般会計予算】

3月3日～25日までの23日間の会期で開かれました。
平成27年度予算を中心に審議し、6会計すべてを可決しました。
また、すべての議案を可決し、一般質問は12人の議員が質問しました。

3月定例会

いま、町の財政は？

平成27年度

一般会計+特別会計

○当初予算総額は？

210億9,586万円
町民1人あたり57万円

○平成27年度末の借金残高見込みは？

179億6,026万円
町民1人あたり48万6千円

○基金の合計(11基金) 平成27年度末の預金は？

16億1,494万円
町民1人あたり4万3千円

沖縄振興特別推進交付金

○平成27年度の町の配分額は？

6億円

※一括交付金=事業費の8割
※人口3月末現在 3万6,989人

会計	平成27年度	平成26年度	増減額	増減率
一般会計	129億8,270万円	130億700万円	▲2,430万円	▲0.2%
特別会計	国保	57億5,585万円	47億1,107万円	10億4,478万円
	後期高齢	2億2,958万円	2億2,083万円	875万円
	下水道	7億4,900万円	7億9,064万円	▲4,164万円
	土地区画	13億5,682万円	12億9,144万円	6,538万円
	農集排	2,191万円	2,113万円	78万円
合計	210億9,586万円	200億4,211万円	10億5,375万円	5.3%

特別会計 平成27年度の特徴

国民健康保険

診療報酬を点検すべき金額が1件30万円以上から1件1円以上に変更があったため、点検業務の強化と給付の適正化を図ります。

後期高齢者医療保険

特別徴収保険料は被保険者が46人増えたことにより1,346万円の増となります。

※保険料は後期高齢者医療広域連合へ納められます。

土地区画整理事業

津嘉山ハイツの造成工事に係る建物の移転や、国道507号バイパス周辺の処分を行います。

下水道事業

津嘉山北土地区画整理事業地域を重点地区とし、新川、山川、与那霸地区においても順次整備を進めます。

農業集落排水事業

下水道管の詰まり等に対応するために管内（神里地区）の調査及び清掃を予定しています。

地域活性化プレミアム商品券
雇用創出や地域活性化のために
平成26年度一般会計予算に
9557万円追加しました。
※平成27年度への繰越予算となります。

事業費 6451万円
（プレミアム率20%）

問 商品券はいつから、どこで購入できるか。
答 商工会に委託し、6月頃の販売を予定している。販売の準備が整い次第、町民に対し、周知を行う。

雇用を作り出し、Uターン・Iターン人口を増やすための調査を行います。
町民の健康づくりサポート
事業費 2106万円
事業費 880万円

暮らしにより身近な予算

幼稚園の就園援助 427万円

経済的な理由で幼稚園就学が困難な世帯に援助します。（給食費・おやつ代）



教育総務課 889-2620

幼稚園料改定 土曜日保育実施

幼稚園保育料が所得に応じて算定されます。また、土曜日の預かり保育も実施します。

その他の改訂

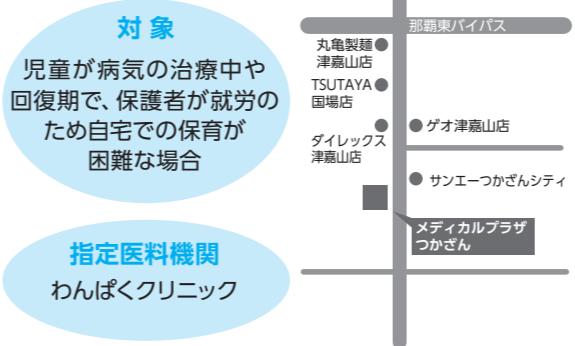
- 入園料の廃止
- 幼稚園生～小学校3年生までに兄弟がいる場合も減免されます。



学校教育課 889-6181

病児病後児保育事業 494万円

風邪等で児童が保育園などに通うことができない場合、一時的に病院で預かります。



こども課 889-7028

町外認可外保育園児へ補助 191万円

これまで対象外であった「町外認可外保育園に通う町内の児童」に対し、補助します。

児童一人当たり 月額1,500円



こども課 889-7028

第五次総合計画策定事業	2,830万円	第五次総合計画の基本構想の策定
図書の整備充実事業	1,359万円	横断検索システムの構築委託料を含む
南風原中学校普通教室改善整備事業	865万円	南風原中学校の特に暑い普通教室に空調を設備
食の応援事業	556万円	油を使わない食事と、野菜レシピ集の全世帯配布等
特別慶弔金事業	189万円	戦没者等の遺族に対する特別慶弔金
消費者行政活性化事業	137万円	消費者被害を未然に防止するための窓口を開設

パートタイム就労も保育園利用可能に

就労実態に合わせ「保育短時間」設定

それぞれの家庭の就労実態に応じて、利用することが可能な最大限の枠として「保育必要量」を設定します。

【保育標準時間】

- ・フルタイムの就労を想定
- ・1ヶ月あたり120時間以上の就労
- ・利用可能な時間帯は最大11時間
- ・パートタイムの就労を想定
- ・1ヶ月64～120時間未満の就労
- ・利用可能な時間帯は最大8時間

※利用可能な時間帯を超えた場合は、延長保育となります。

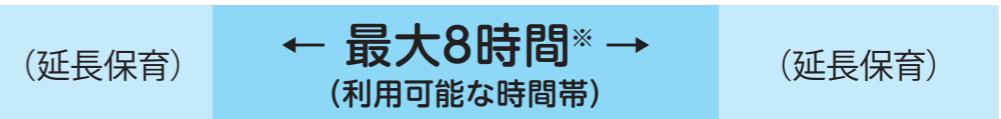
【保育短時間】

- 両親どちらかがパートタイムの共働き世帯、パートタイムのひとり親世帯でも保育園が利用できます。

保育標準時間



保育短時間



*開所時間及び延長保育の時間は各施設によって異なります

難病や子どもの慢性疾病は医療費助成の対象とならない病気がありました。平成27年から医療費助成の対象が拡大されます。

新たな医療助成制度ができたことで、本町の子ども医療費助成条例も改正します。

医療費助成の拡充 難病・特定疾患の対象拡大

- ・自己負担は2割に引き下げ
- ・所得に応じた負担上限額を設定
- ・就学している子どもの自己負担は3割から2割に引き下げ
- ・自己負担額は難病の2分の1

【指定難病】

56疾病
↓
110疾病
第1次実施
平成27年1月1日

514疾病
↓
704疾病

約300疾病
第2次実施
平成27年夏

人権侵略による被害者の相談などに応じます。また、人権に関心を持つよう啓発活動を行います。

【小児慢性特定疾患】

人権侵略による被害者の相談などに応じます。また、人権に関心を持つよう啓発活動を行います。

教育委員など行政委員	6人決まる【全会一致】
平田 峰子 氏（本部） 教育委員会の構成員で、教育や文化、スポーツ等の施策を開発します。	

■教育委員

平田 峰子 氏（本部）

■人権擁護委員

仲村 博幸 氏（津嘉山）
金城 宏伸 氏（津嘉山）

■固定資産評価委員

大城 德明 氏（兼城）
城間 真一 氏（津嘉山）
人権侵略による被害者の相談などに応じます。また、人権に関心を持つよう啓発活動を行います。

独立した第三者的な立場で、町長が決定した固定資産の評価額を適正化審査します。

新基地建設の中止と普天間基地閉鎖・撤去を求める意見書

名護市長選挙、県知事選挙や衆議院選挙の結果で、名護市辺野古への米軍新基地建設の中止を求める県民の民意は明確に示された。

しかし政府は新基地建設に向け、コンクリートブロックなどを辺野古の海の岩礁破碎許可区域内外に投入し、自然環境を破壊している。さらに県知事との対話や要請をしている。

民意を無視し、辺野古沖の埋め立て作業を強行する政府に抗議し、米軍新基地建設の中止と、普天間基地の閉鎖・撤去を強く要求する。本町議会は海上保安庁の過剰警備を止めようとする。民意を無視し、辺野古沖の埋め立て作業を強行する政府に抗議し、米軍新基地建設の中止と、普天間基地の閉鎖・撤去を強く要求する。

③人事評価を試験導入

国は人事評価を平成28年度に施行します。町は体制づくりのため27年度から人事評価を試験導入します。審査の過程で、評価を行う管理職に十分な研修を行うよう意見がありました。

①給料表の引き下げ

人事院勧告等に基づく給料表の改正です。高齢層給与を抑制し、給料表の水準を平均2%引き下げるが一定期間ある場合、ボーナス算定が減額されます。

②勤勉手当を導入

勤勉手当は各職員の勤務成績に応じて支給される手当です。公務上のけが等による休職以外の休業が一定期間ある場合、ボーナス算定が減額されます。

町職員の給料表水準を平均2%引き下げ勤勉手当も導入

賛否分かれる

賛否が分かれた議案とその内容を掲載します。

また、すべての議案の賛否は町議会のホームページで掲載します。

臨時会
4月27日

**一括交付金 4383万円が内諾
町民生活により近い2事業を紹介します。**

*一括交付金は事業費の80%が交付されます。

求職者の雇用マッチング**学童保育料を1／2補助**

事業費 2961万円

補正分事業費 .. 402万円

企業と求職者とのマッチングを図るために、システムを構築します。町が企業等から求人情報を直接集め、情報を管理します。無料職業紹介所も設置し雇用相談に応じます。

これまでのさとうきび刈り入れなどの職業案内と何が違うか。

農業以外にも範囲を広げ、求人情報を集める。独自に入手したデータと職安のデータを閲覧できるシステム構築を行つ。

これまでのさとうきび刈り入れなどの職業案内と何が違うか。



所得の低いひとり親世帯の学童クラブ保育料を2分の1補助します。(上限5千円)

問 職業案内所はいつできるか。
答 システムを構築後に開設するため、現時点では未定である。

産業振興課

889-4430

こども課

889-7028

平成26年度政務活動費収支報告書

「政務活動費」政務活動費は、議員の町政に関する調査研究等に必要な経費の一部として交付されるものです。交付金額は、議員1人当たり年間18万円を4月、10月の半期ごとに申請を受けて交付しています。

*交付総額から支出の総額を控除して残余がある場合は返還になります。

氏名 (議席番号順)	交付 総額	用 途						残余金	内 容
		調査研究費	研修費	広報・広聴費	資料作成費	資料購入費	合計		
知念 富信	180,000	51,305					32,740	84,045	95,955 視察研修(熊本市、鹿児島市)等
新垣 由雄	90,000						19,540	19,540	70,460 書籍等
大城 勝	90,000	51,715				840	37,909	90,464	視察研修(熊本市、鹿児島市)等
大宜見 洋文	90,000	56,057					24,169	80,226	9,774 視察研修(熊本市、鹿児島市)等
照屋 仁士	180,000						7,200	7,200	172,800 書籍等
赤嶺 奈津江	180,000						85,184	85,184	94,816 パソコン購入、書籍等
浦崎 みゆき	180,000	14,906	550				25,952	41,408	138,592 視察研修(石垣市)、書籍等
花城 清文	90,000			96,340				96,340	活動報告作成等
赤嶺 雅和	180,000	52,385					52,715	105,100	74,900 視察研修(熊本市、鹿児島市)等
大城 稔	180,000			179,088			4,524	183,612	アンケート収集等
宮城 寛諄	180,000			188,298			16,224	204,522	アンケート収集等
上原 喜代子	180,000					10,492	10,492	169,508 書籍等	
玉城 勇	180,000	57,099					12,024	69,123	110,877 視察研修(熊本市、鹿児島市)等
金城 好春	180,000	54,903						54,903	125,097 視察研修(熊本市、鹿児島市)等
大城 真孝	-								交付申請なし
宮城 清政	180,000						14,854	14,854	165,146 書籍等
中村 勝	90,000						22,050	22,050	67,950 書籍等
計	2,430,000	338,370	550	463,726	840	365,577	1,169,063	1,295,875	

県外視察を報告します

議会運営の先進事例を学ぶため、県外で視察を行いました。内容を要約して報告します。



開かれた議会
行動する議会を調査
議会基本条例の見直しや議会のIT化が進められている議会を調査しました。

三重県鳥羽市議会IT化



神奈川県湯河原町一般会議の開催

議会運営委員会

1月20日～23日 旅費／1人あたり15万2千円

**IT活用で
議会の見える化**

議場モニターを活用し、傍聴人との情報共有が図られています。IT導入は議員間の格差や個人情報の保護を留意しながら行う必要があります。

神奈川県葉山町議会
基本条例改正**基本条例
見直しは多角的
調査が必要**

申し合わせ等の再検証や本町の状況を踏まえることが最重要となる。また、町議会災害時行動計画の策定を検討課題として挙げます。

**議会報告会
読まれる広報を調査**

参加しやすい報告会や、町民が主役の広報など住民目線の広報・広聴を調査しました。



鳥取県北栄町出前座談会

議会広報常任委員会

2月2日～5日 旅費／1人あたり15万2千円

**“住民目線”
議会広報づくり**

地域行事や町民が主役の企画で愛着ある広報が発行されています。限られた編集期間で住民目線が常に意識された誌面を学んだ。



兵庫県太子町議会編集に住民参加

**参加しやすい
議会報告会と広聴の場**

住民と活発に意見交換ができるよう、参加しやすい報告会が工夫されている。各種団体との意見交換もテーマが設けられていた。



花城 清文 議員

政策を問う ここが聞きたい

子ども・子育て支援新制度を問う

答 3歳児保育のニーズを調査する



照屋 仁士 議員

企業誘致、どのように取り組むか

答 地権者と企業のマッチングセミナーを検討している

問 平成27年度の施政方針に「国道507号現道及びバイパス周辺の企業誘致」とある。具体的にどう取り組むか。

副町長 未利用地を中心にはじめ地権者と企業のマッチングセミナーを検討している。

経済建設部長 企業誘致のマッチングセミナーは初めての取組である。まず商工会の協力を得て、セミナーを開催したい。その状況により、一括交付金の活用やステップアップしたセミナーを持ちたい。また、地権者の意向調査も進める予定である。

問 国道507号バイパス沿いだけでなく、現道も非常に重要なではないか。津嘉山交差点より南側は今後開発の予定はない。空き店舗等も有効利用できるマッチングが求められる。また地域住民や商売をしている方々のニーズに合った企業誘致に取り組めないか。

経済建設部長 現在はまだ実現していないが、まずは地権者の意向調査を実施する予定である。

スマホのアプリで広報誌が読みます。



スマートフォン等で広報はえばるをいつでもどこでも読むことができるようになりました。

問 鹿児島県霧島市の「広報誌の取組」という講演を聞く機会があった。「広報きりしま」は市民の7~8割に読まれているという。市民に読んでもらえるかを徹底的に追求している。告知や報告に留まらず、多彩な企画記事や市民参加記事が掲載されている。さらにクーポン券や絵葉書などの付録等など多彩な仕掛けがあふれている。「広報はえばる」もより読まれる仕掛けづくりを研究し、改善できなか。

総務部長 本町も常に停滞せず、ニーズに対応していくよう広報づくりを取り組みたい。

問 4月から新たな制度(子ども・子育て支援新制度)により保育園、幼稚園、学童保育が変わる。新制度では公的施設の利用促進等がうたわれている。本町でも翔南学童は翔南小を利用し、公設民営の学童である。翔南学童のようない生徒の利用促進や公設民営を広げる考えはないか。

民生部長 県内でも何ヵ所かの学童クラブが公設民営で運営されている。公設民営について今後検討していく。今のところは既存の認可・認可外の学童の利用を進めることになる。

問 教育長は園長も土曜日は出勤すると答弁していた。それはどうなるか。

教育長 預かり保育は正規職員1人と臨時職員を午前、午後に1人配置する。園長は普段の土曜日出勤は予定していない。

問 職員室が狭く机を置く場所もない。それはどうするか。

教育長 職員室の増築も検討する。

問 文化センターと沖縄陸軍病院遊歩道整備は

陸軍病院壕への遊歩道整備は

問 下水道への接続は浄化槽を設置してからでは難しい。新川の下水道整備を早くできないか。

副町長 平成27年度に私道が町に移管することに同意が得られたら28年度に測量と設計を行う。工事は29年度となる。

新川の下水道整備は

旧伊佐商店横の町道拡張を

問 県道241号線は車の渋滞で合流が激しい。新川166番地旧伊佐商店が激しい。新川の町道拡張を

問 子ども・子育て支援新制度が4月から実施される。幼稚園の3歳児入園はどうするか。

教育長 3歳児保育はニーズを調査する。

問 幼稚園では土曜預かり保育を始めるが職員の採用はできているか。

教育長 職員は平成27年度に2人採用する。28年度以降も年次的に採用を予定している。

問 本町から平和を発信するため、文化センター内に映画館を常設してはどうか。

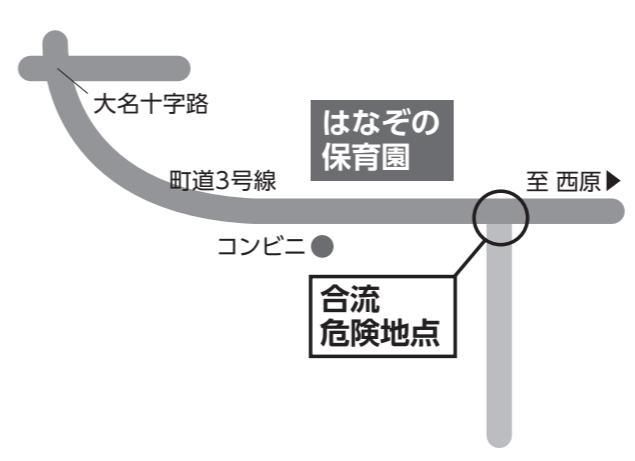
教育長 文化センター内に映写室がある。沖縄戦等のDVDを収蔵し、平和学習への利用を進めている。

問 横から南風原バイパス間の町道を拡幅できないか。

副町長 町道整備の必要性を調査する。

問 宮城の開邦幼稚園から町道3号線に合流する場合、西原から3号線に合流する場合、西原から車が見えない。はなぞの保育園前に信号機を設置するよう警察へ要請できないか。

副町長 関係機関に要請する。





金城 好春 議員

南星中の腐蝕したフェンスの整備は

答 一時的に現計の予算の範囲で対応する

問 南星中学校テニスコートの東側に設置されているフェンスは腐食により倒壊して危険である。早急に改善できないか。

教育長 現場を確認したところ、フェンスが倒れている箇所がある。一時的ではあるが、平成26年度の一般会計予算の範囲で早急に対応する。抜本的な改善をするには時間と予算がかかる場合もある。

火災警報器設置の推進を

問 一括交付金で火災警報器を購入し、未設置世帯に取り付けることはできないか。

副町長 消防法では平成18年度以降の新築住宅には火災警報器の設置が義務化されている。自治会で火災警報器を一括購入し、全世界に設置している地域もある。一括交付金は個人への給付ができる。すでに設置済の地域との均衡や町民全体の公平性から考慮すると、町が購入し設置することは難しい。

農産物の販売促進を

問 農産物を詰める袋や箱などにシールやチラシ等を貼り付けて販売に寄与することはできないか。

副町長 特産物の販売促進や町のキャラクター「はえるん」のイメージアップを図るため「はえるん」の使用を歓迎している。キャラクターの使用希望者には、データの提供などを行っていく。

畠地かんがい排水の安定供給を

答 断水は継手部分の抜けたことが原因

問 宮平、喜屋武地区の畠地かんがい排水管は老朽化していないか。

副町長 排水管は築18年経過している。しかし、老朽化はないと考える。山川地区や宮城地区が築29年前後で再整備している。その築年数をひとつ目の目安と考える。

問 宮平、喜屋武地区の畠地かんがい排水で断水があった。断水の原因は何か。

副町長 宮平の平原橋工事箇所で、かんがい排水管の継手部分が抜けたことが原因である。

問 町内の水利組合が管理している農業用水の水質は適正に管理されているか。

副町長 南風原ダムや山川地区のため池などは水質検査を年1回、委託業者が行っている。



知念 富信 議員

黄金森公園の駐車場状況		
場所	台数	合計
中央部分	97台分	
入口側	49台分	
桁下	28台分	
		174台分
↓		
喜屋武土地改良区	36台分	※整備予定
整備後合計	210台分	

問 黄金森公園陸上競技場を使用する大会等では駐車場が不足している。今の状況をどう思うか。

副町長 黄金森公園の駐車場は、整備を進める喜屋武土地改良区側に36台を設置予定である。整備後は合計210台となる。駐車場の増設が可能か検討していく。

問 南風原小学校の運動場を駐車場として使用するのは、管理に不適当である。今の状況をどう考えているか。

副町長 町内の公共施設は駐車場スペースが限られている。イベント時の運動場利用はやむを得ない状況と考える。使用後は整地やごみ拾い、ラインの復旧作業を行っている。

南風原バイパスの早期完了を

問 南風原バイパスの新川区側に暫定2車線の開通予定となつて、北丘ハイツ区間の工事が着手しない原因は何か。

副町長 工事着手の条件に、国場川までの排水路整備を先行させる必要がある。排水路部分の用地取得が難航していると南部国道事務所に確認した。

問 与那原バイパスは、平成30年度に暫定2車線の開通予定となつて、北丘ハイツ区間の工事が着手しない原因は何か。

副町長 町内路線の交通対策に支障がないよう南部国道事務所と協議を進める。また、南風原バイパスの工期短縮も調整会議で要請していく。

津嘉山の下水道整備は計画はどうなっているか。

副町長 津嘉山北土地区画整理事業区域内を中心に整備している。未整備の地区に津嘉山バイパス南側がある。平成27年度より下流側の津嘉山自動車学校付近の県道128号線の幹線から整備を進める。



はえるんと野菜のお友達

軽度・中度難聴児への補聴器助成を

答 南風原町も実施し、周知も行う

問 難聴は軽度・中度・重度の3つの聽力レベルに分かれていると。重度難聴者は障害者手帳が交付され、補聴器購入に助成がある。しかし、軽度・中度難聴者は全額自己負担と聞いた。町は聴覚障がいにどう取り組んでいるか。

副町長 障害者手帳を交付された方に対し、補聴器の給付と修理の支援を行っている。聴覚障がいの方が手話通訳が必要な場合に通訳士を派遣している。また手話奉仕員養成講座も開催している。

	聴力のレベル	補聴器購入
軽度	生活には支障がないが聞こえづらい	全額自己負担
中度	日常生活に支障はあるが補聴器がなくても生活できなくもない	全額自己負担
重度	生活には支障がある(障害者手帳交付)	1割自己負担



浦崎 みゆき 議員

安倍政権の憲法改正の動きをどう思うか

答 平和主義を崩すもので、容認できない



大城 毅 議員

町内認可外保育園の児童数 (平成27年4月1日現在)

認可外保育園	児童数	認可外保育園	児童数
よなは保育園	125人	なないろ乳幼児園	86人
たんぽぽ保育園	55人	さくらんぼ保育園	66人
開邦幼稚学園	76人	みなみのこ保育園	31人
なでしこ学園	58人	育伸北丘幼稚園	4人
やまびこ保育園	65人	さくら乳児園	23人
めだか保育園	32人	沖縄ヤカルト南風原センター託児所	4人
合計		625人	

*報告のある保育園のみ掲載

認可外保育園への空調整備の助成は

問 平成26年3月定例会で検討するところ答弁した認可外保育園への空調整備の助成はどうなっているか。

町長 建白書を堅持する意思を貫く。翁長知事とともに普天間飛行場の閉鎖と新基地建設について県民総ぐるみの運動を継続することが大切だと思っている。

問 県は新規事業として軽度・中度難聴児への補聴器購入費の助成事業を計上している。子どもの場合は成長に合わせて買い換える必要が生じる。そのため保護者の経済的負担は大きい。この事業の主体は市町村となるが本町の取組はどうか。

副町長 県が事業を実施する場合、町も助成事業として補正予算を組み対応する。

民生部長 対象年齢は3歳～18歳となる。周知は町の広報誌やホームページを活用する。対象年齢を考慮し、保育園や小学校、中学校、高校等へもチラシ配布等を行う。

バス停への屋根設置を

問 当間原バス停の屋根設置はどうなっているか。

町長 平成27年度予算に、なないろ乳幼児園、よなは保育園、さくら保育園、なでしこ学園の4園分を計上している。

町長 過去に災害ボランティアセンターの運営を経験された方々の協力は、大変心強い。町社協や県社協と連携しながら、経験者とのつながり方を検討していきたい。

問 その他の県道・国道もバス停の屋根設置を進めるべきではないか。

副町長 役場前の県道241号線や国道507号などへの屋根設置を要請している。南部国道事務所から優先度の高い所から進めていくと説明を受けた。

災害ボランティアセンターの運営を問う

問 災害ボランティアセンターの位置付けは社協と行政どちらが先か。行政が先頭に立ち運営することが大事である。どう考えるか。

町長 町地域防災計画にボランティアセンターの立ち上げと継続的活動支援を位置付けている。町の災害対策本部と並行して社協が

災害ボランティアセンターを立ち上げる。県の社協は後方支援を行う。災害発生時には皆が連携・協力して災害ボランティアセンターの立ち上げ、運営を行っていくことになる。

問 昨年の名護市長選挙、名護市議選挙、県知事選挙、更に衆議院選挙で県民の民意は辺野古新基地建設を許さないことが示された。にもかかわらず安倍政権は、辺野古新基地建設を強行している。建設を止めさせるために、建白書実現の立場から町長はどう行動するか。

町長 安倍総理が進めていた憲法改正は、平和憲法のなし崩しにつながる恐れがある。容認するものではない。改正するのであれば、もっと国民と論議を深めて、時間をかけて進めていくべきである。早急すぎるのではないかと思つている。

民意に反する辺野古新基地建設を止めるためにどう行動するか



玉城 勇 議員

問 平成26年度中に、土地改良区内に位置確認表示板の設置することを検討するとあった。計画は進んでいるか。

副町長 平成26年度中で設置できるよう検討を行っていた。設置範囲や財源等を検討した結果、平成27年度に宮城土地改良区域から取り組みたい。一括交付金の活用を考えている。

土地改良地内に位置確認表示板を設置せよ

答 一括交付金の活用を目指し平成27年度から取り組む



読谷村の土地改良地区には緊急用標識が設置されています。

第五次総合計画は一括交付金を踏まえた計画を

答 一括交付金を踏まえて計画策定していく



赤嶺 奈津江 議員

子どもも子育て支援新制度の周知徹底を

問 子ども・子育て支援新制度の周知を問う。待機児童への周知はしているか。保育園でも年長クラスに申し込んだ保護者に対する新体制の周知はどうなっているか。

副町長 幼稚園の制度が変わるが保育園の保護者に周知が不足している。平成27年度に保育園の5歳児保育を利用する予定の全保護者に対し、3月10日に町立幼稚園の新体制についてチラシを配布した。

問 総合計画と一括交付金の担当は企画財政課であるが、各課との調整を行う部門も置くべきではないか。

総務部長 効率的にどう業務に取り組んでいくか、調整を行う部門を置くか、検討していく。

災害時避難施設の補修計画は

問 町長は施策方針で「災害時避難施設の補修等を行っていく」と述べている。今後の補修計画はどうなっているか。

副町長 平成27年度は神里構造改善センターの改修を予定している。その後は、地域の要望や必要箇所を踏まえ実施をしていく。

問 本町は人口も増加し、スポーツも盛んである。陸上競技場や野球場も整備されている。しかし、町立の体育館がない。近隣市町の体育館を利用しようとしても、その地域住民が優先される。利用できないことが多い。本町にも町立体育館を建設すべきではないか。

教育部長 幼稚園の増築や学校の延命化といった事業がある。体育馆の建設は財政的に難しい。

町立体育館の建設を



改修予定の神里構造改善センター

- 公共施設・学校に人感センターライトの設置を
- 団体や町の行事は重ならないよう調整を
- 那覇市・南風原町環境施設組合の負担金を問う

問 子ども・子育て支援新制度の周知を問う。待機児童への周知はしているか。保育園でも年長クラスに申し込んだ保護者に対する新体制の周知はどうなっているか。

副町長 幼稚園の制度が変わるが保育園の保護者に周知が不足している。平成27年度に保育園の5歳児保育を利用する予定の全保護者に対し、3月10日に町立幼稚園の新体制についてチラシを配布した。

副町長 幼稚園の5歳児と4歳児の入園児童数を予測しながら考える必要がある。認可保育園の改装や分園、さらに認可外保育園の認可化や小規模保育園等の設置に取り組む。施設の増え過ぎも不足も問題である。慎重に進めながら、中間見直しを行う予定である。

危険な狭隘道路にハンプの設置を

問 集落内の危険な道路を安全・安心な道路にするためハンプ(道路を凸状にすること)の設置が必要であるが検討されているか。

副町長 近隣市町村を参考に地域からの設置要望があれば検討したいと考えている。

問 保育園の待機児童を解消するための取り組みは進められているか。

副町長 平成27年度から29年度の3カ年間で待機児童解消を目指して取り組む。

民生部長 平成27年度で保育園の分園2カ所、事業所内保育園1カ所の計画がある。今後保育園の改築等で30人の定数増も考えて取り組む。

副町長 平成27年度から29年度の3カ年間で待機児童解消を目指して取り組む。

教育部長 幼稚園の増築や学校の延命化といった事業がある。体育馆の建設は財政的に難しい。

問 幼稚園の延長保育が行われている。幼稚園教育及び事故の対応は協議されているか。

教育長 幼稚園教育の目的や目標及び幼稚園教育の基本を踏まえて預かり保育を実施する。事故の対応は、緊急連絡体制に基づいて処理する。

正六位旭双光章を受賞



故 玉城 光雄 氏(宮城)

9期36年にわたり地方自治の発展に貢献し、国から叙位を表彰されました。

町功労賞を受賞



中村 勝 氏(宮平)

6期24年、町議会議員として住民福祉の向上に貢献しました。また平成22年からは議長を務め、地方自治の発展に取り組み、町から4月1日に表彰されました。

次回定例会の開会予定

6月9日(火)午前10:00

南風原町議会中継

検索

委員長	副委員長	委員	委員
赤嶺 奈津江	好春 奈津江	大宜見 洋文	照屋 宮城

広報委員会

1945年に日本が敗戦し、今年で戦後70年。だが、憲法改正・集団的自衛権、そして辺野古への新基地建設に関するニュースが毎日流れている。いつの間にか、戦争という言葉が国際貢献という言葉に隠されているような恐ろしさを感じる。

第1回南風原町議会定例会では、3月9日に意見書第1号「安倍政権による民意無視での辺野古新基地建設の中止と普天間基地の閉鎖・撤去を求める意見書」が賛成多数が可決された。だが、肝心のその「意見書の内容」と「町民の一票を託した議員の賛否はどうだつたか」をどれほどの南風原町民が知っているのだろうか。たくさんの方に知つてもらえるように議会から強く発信していただきたい。

小雨の降る黄金森公園を散歩しながら、平和の鐘・憲法9条の碑を前にそんな事を考えた。小雨の降る黄金森公園を散歩しながら、平和の鐘・憲法9条の碑を前にそんな事を考えた。南風原町にも沖縄陸軍病院南風原壕群20号や南風原文化センターの展示物がある。南風原町には弾痕の残る壁もある。町でこれらをもつと活かすことはできないだろうか。



戦後70年に考える

兼城 小林 拓也
こばやし たくや
さん

表紙の写真をお寄せください

あなたの作品を議会だよりに掲載しませんか。表紙の写真を募集中です。町内で撮影した笑顔あふれるお写真をお待ちしています。ご意見・要望なども広く募集しています。

連絡先：議会事務局（担当：新城）

TEL.889-3097 FAX.889-4499

E-Mail H8893097@town.haebaru.okinawa.jp

編集後記

2月2～5日、広報委員会の所管事務調査で鳥取県大山町、北栄町、兵庫県太子町を訪問しました。（詳細P.11）テーマは議会広報誌の改善と議会報告会等の先進的事例を学ぶことでした。

この調査で、広報において

- ①旬な情報をできるだけ早く。
- ②委員自ら企画や編集に携わる。また議会報告会等では、

①粘り強く町民が参加できる機会を提供し続ける。

②いかに町民と語り合える場

を企画するか。
など私たちの考えてきたことが裏付けられる内容でした。

5月19・28日には議会報告会を開催します。議会へのご意見など、多くの皆様のご参加をお待ちしています。

（担当／照屋 仁士）



R 100

※環境保全のため、古紙配合率100%再生紙と植物油インキを使用しています。